



2020年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月5日

上場会社名 サントリー食品インターナショナル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2587 URL <https://www.suntory.co.jp/sbf/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 和弘
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 三野 隆之 TEL 03-3275-7022
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 2020年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	552,529	△12.0	35,712	△29.8	35,113	△29.7	26,558	△28.8	20,922	△34.1	5,666	△75.3
2019年12月期第2四半期	627,770	2.3	50,900	△9.7	49,922	△10.4	37,296	△18.0	31,770	△23.1	22,919	30.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	67.71	—
2019年12月期第2四半期	102.82	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	1,603,147	828,887	746,446	46.6
2019年12月期	1,567,299	837,565	756,568	48.3

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期第2四半期	43,897	△30,662	28,869	183,288
2019年12月期第2四半期	51,866	△30,880	△63,894	103,326

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2020年12月期	—	39.00	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は、現時点で業績を見積もることは難しい状況と判断し、2020年12月期の連結業績予想を取り下げさせていただきます。今後、これらの影響を踏まえた予想を策定次第、改めて公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期2Q	309,000,000株	2019年12月期	309,000,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	3株	2019年12月期	3株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期2Q	308,999,997株	2019年12月期2Q	309,000,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいるため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、お客様の嗜好・ニーズを捉えた上質でユニークな商品を提案し、お客様の生活に豊かさをお届けするという考えのもと、ブランド強化や新規需要の創造に注力したほか、品質の向上に取り組みました。また、各エリアにおいて収益力の強化にも取り組みました。

しかしながら、世界的に蔓延しています新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受け、主要各国における環境が大きく変化し、3月以降、当社グループの国内外の事業にも大きく影響を及ぼしました。特に、4～5月にかけて実施された主要各国におけるロックダウンや営業自粛要請の影響により、売上収益が減少しました。6月以降、ロックダウンや営業自粛要請の解除に伴い、人の動きが活発になり事業は回復基調にあります。国によっては感染者数が再拡大しており、今後も状況を注視していきます。一方、収益面では、コスト削減や販促広告費の投入時期見直し等を実施しましたが、売上減少の影響を受け、利益も減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間（2020年1月1日～6月30日）の連結売上収益は5,525億円（前年同期比12.0%減）、連結営業利益は357億円（前年同期比29.8%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は209億円（前年同期比34.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

[日本事業]

水・コーヒー・無糖茶カテゴリーを中心に重点ブランドの強化に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、販売数量は清涼飲料市場を上回ったものの前年同期を下回りました。「サントリー天然水」は、大容量需要の高まりや、「サントリー天然水 スパークリングレモン」のリニューアルを実施したこと等により、ブランド全体の販売数量は前年同期微減にとどまりました。「BOSS」は、マーケティング活動を積極的に展開、新たに「クラフトボス レモンティー」を発売し市場の活性化を図りましたが、ブランド全体の販売数量は前年同期を下回りました。無糖茶カテゴリーでは、「伊右衛門」において、お客様に“淹れたてのような緑茶”がお楽しみいただけるペットボトル緑茶を目指し、発売以来最大のリニューアルを4月に行った結果、ブランド全体の販売数量は前年同期を上回りました。「GREEN DA・KA・RA」は、「GREEN DA・KA・RA やさしい麦茶」が好調を維持し、ブランド全体の販売数量は前年同期を上回りました。

収益面では、原材料市況の改善やコスト削減活動、加えて販促広告費の効率化に取り組みましたが、販売数量の減少及びチャネルミックスの変化がマイナスに影響しました。

これらの結果、日本事業の売上収益は2,987億円（前年同期比11.1%減）、セグメント利益は111億円（前年同期比51.2%減）となりました。

[欧州事業]

フランスでは、3月以降の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、主力ブランド「Orangina」及び「Oasis」の販売数量が前年同期を下回りました。英国では、「Lucozade Energy」は健闘しましたが、「Lucozade Sports」がイベント自粛の影響を大きく受け、販売数量が前年同期を下回りました。スペインでは、主力ブランド「Schweppes」の販売数量が、家庭用では健闘したものの、業務用においてロックダウンの影響が大きく、前年同期を下回りました。

収益面では、マーケティング費用の効率化、原材料市況の改善がプラスに寄与したものの、売上減少の影響を受け、利益も減少しました。

これらの結果、欧州事業の売上収益は877億円（前年同期比21.1%減）、セグメント利益は105億円（前年同期比28.2%減）となりました。

[アジア事業]

清涼飲料事業では、ベトナム、タイともに、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により売上が前年同期を若干下回りましたが、足元では回復基調にあります。

健康食品事業では、タイにおいて、主力の「BRAND'S Essence of Chicken」の取組みを促進しましたが、中国からの観光客減少により「BRAND'S Bird's Nest」は苦戦が続き、売上が前年同期を下回りました。

これらの結果、アジア事業の売上収益は1,045億円（前年同期比9.3%減）、セグメント利益は147億円（前年同期比15.5%増）となりました。

[オセアニア事業]

清涼飲料事業で「V」をはじめとするエナジードリンクのマーケティング強化に取り組んだほか、フレッシュコーヒー事業で主力ブランドの強化を図りましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、売上が前年同期を下回りました。

これらの結果、オセアニア事業の売上収益は231億円（前年同期比9.2%減）、セグメント利益は19億円（前年同期比25.4%減）となりました。

[米州事業]

主力炭酸ブランドの更なる販売強化に取り組むとともに、水やコーヒー飲料等、伸長している非炭酸カテゴリーにも注力しましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、売上が前年同期を下回りました。

これらの結果、米州事業の売上収益は386億円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は29億円（前年同期比22.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び現金同等物、売上債権及びその他の債権の増加等により、前連結会計年度末に比べ358億円増加して1兆6,031億円となりました。

負債は、社債及び借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ445億円増加して7,743億円となりました。

資本合計は、その他の資本の構成要素の減少等により、前連結会計年度末に比べ87億円減少して8,289億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ397億円増加し、1,833億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益351億円、減価償却費及び償却費353億円等があったものの、売上債権及びその他の債権の増加132億円、棚卸資産の増加104億円等により、資金の収入は前年同四半期と比べ80億円減少し、439億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形資産の取得による支出311億円等により、資金の支出は前年同四半期と比べ2億円減少し、307億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金及びコマース・ペーパーの増加530億円、長期借入れによる収入300億円等により、資金の収入は前年同四半期と比べ928億円増加し、289億円の収入となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界的に蔓延しています新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受け、主要各国における事業環境が大きく変化し、3月以降、当社グループの国内外の事業にも大きく影響を受けております。

6月以降、ロックダウンや営業自粛要請の解除に伴い人の動きが活発になり、事業は回復基調にあります。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のリスクや天候不順等の不確実性は否めません。

結果、現時点で業績を見積もることは難しい状況と判断し、2020年12月期の連結業績予想を取り下げさせていただきます。今後、これらの影響を踏まえた予想を策定次第、改めて公表いたします。

2020年12月 通期連結業績予想の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,338,000	百万円 117,000	百万円 115,500	百万円 83,000	百万円 70,000	円 銭 226.54
今回修正予想 (B)	-	-	-	-	-	-
増減額 (B-A)	-	-	-	-	-	-
増減率 (%)	-	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 2019年12月通期	1,299,385	113,948	112,186	80,080	68,888	222.94

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	143,564	183,288
売上債権及びその他の債権	191,240	201,493
その他の金融資産	6,200	1,814
棚卸資産	84,916	93,769
その他の流動資産	20,287	25,295
小計	446,210	505,660
売却目的で保有する資産	104	0
流動資産合計	446,314	505,660
非流動資産		
有形固定資産	372,036	364,076
使用権資産	47,446	49,190
のれん	247,851	245,016
無形資産	411,374	393,424
持分法で会計処理されている投資	1,107	921
その他の金融資産	17,162	17,000
繰延税金資産	14,428	17,152
その他の非流動資産	9,575	10,704
非流動資産合計	1,120,984	1,097,486
資産合計	1,567,299	1,603,147

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	74,652	108,525
仕入債務及びその他の債務	322,455	319,333
その他の金融負債	38,444	41,065
未払法人所得税等	18,815	16,292
引当金	1,511	1,690
その他の流動負債	6,026	7,579
流動負債合計	461,905	494,486
非流動負債		
社債及び借入金	132,716	144,090
その他の金融負債	45,752	48,071
退職給付に係る負債	15,405	15,846
引当金	2,557	2,210
繰延税金負債	65,835	64,007
その他の非流動負債	5,561	5,547
非流動負債合計	267,828	279,773
負債合計	729,733	774,260
資本		
資本金	168,384	168,384
資本剰余金	182,349	182,431
利益剰余金	464,705	473,573
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	△58,870	△77,942
親会社の所有者に帰属する持分合計	756,568	746,446
非支配持分	80,997	82,440
資本合計	837,565	828,887
負債及び資本合計	1,567,299	1,603,147

(2) 要約四半期連結損益計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益	627,770	552,529
売上原価	△368,589	△327,330
売上総利益	259,180	225,199
販売費及び一般管理費	△206,778	△188,639
持分法による投資損益	△7	△83
その他の収益	876	1,520
その他の費用	△2,370	△2,284
営業利益	50,900	35,712
金融収益	738	587
金融費用	△1,716	△1,186
税引前四半期利益	49,922	35,113
法人所得税費用	△12,625	△8,555
四半期利益	37,296	26,558
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	31,770	20,922
非支配持分	5,525	5,635
四半期利益	37,296	26,558
1株当たり四半期利益(円)	102.82	67.71

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	37,296	26,558
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
金融資産の公正価値の変動	219	△691
確定給付制度の再測定	△478	△81
純損益に振り替えられることのない項目合計	△259	△773
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△13,886	△19,906
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動	△219	△161
持分法投資に係る包括利益の変動	△11	△51
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△14,117	△20,118
税引後その他の包括利益	△14,376	△20,891
四半期包括利益	22,919	5,666
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	18,438	1,846
非支配持分	4,481	3,819
四半期包括利益	22,919	5,666

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年12月31日	168,384	182,349	420,638	—	△56,548	714,823	84,054	798,877
新会計基準適用による累積的影響額			△710			△710	△165	△876
2019年1月1日	168,384	182,349	419,927	—	△56,548	714,112	83,888	798,000
四半期利益			31,770			31,770	5,525	37,296
その他の包括利益					△13,332	△13,332	△1,044	△14,376
四半期包括利益合計	—	—	31,770	—	△13,332	18,438	4,481	22,919
配当金			△12,051			△12,051	△2,818	△14,869
非支配持分との取引						—	△2	△2
利益剰余金への振替			△12		12	—		—
所有者との取引額合計	—	—	△12,063	—	12	△12,051	△2,821	△14,872
2019年6月30日	168,384	182,349	439,634	—	△69,868	720,499	85,548	806,048

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年1月1日	168,384	182,349	464,705	△0	△58,870	756,568	80,997	837,565
四半期利益			20,922			20,922	5,635	26,558
その他の包括利益					△19,075	△19,075	△1,816	△20,891
四半期包括利益合計	—	—	20,922	—	△19,075	1,846	3,819	5,666
配当金			△12,050			△12,050	△2,320	△14,371
非支配持分との取引		82				82	△54	27
利益剰余金への振替			△3		3	—		—
所有者との取引額合計	—	82	△12,054	—	3	△11,968	△2,375	△14,344
2020年6月30日	168,384	182,431	473,573	△0	△77,942	746,446	82,440	828,887

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	49,922	35,113
減価償却費及び償却費	35,605	35,311
減損損失及び減損損失戻入(△は益)	△6	170
受取利息及び受取配当金	△695	△576
支払利息	1,345	1,127
持分法による投資損益(△は益)	7	83
棚卸資産の増減額(△は増加)	△14,006	△10,420
売上債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△39,921	△13,231
仕入債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	36,603	6,730
その他	△2,392	2,565
小計	66,461	56,874
利息及び配当金の受取額	650	633
利息の支払額	△1,270	△1,311
法人所得税の支払額	△13,974	△12,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,866	43,897
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△29,803	△31,138
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	55	154
子会社株式の取得による支出	△900	—
その他	△232	321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,880	△30,662
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	11,011	52,959
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△27,331	△32,194
社債の償還による支出	△25,000	—
リース負債の返済による支出	△7,568	△6,864
配当金の支払額	△12,051	△12,050
非支配持分への配当金の支払額	△2,818	△2,979
その他	△136	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63,894	28,869
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△42,908	42,104
現金及び現金同等物の期首残高	146,535	143,564
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△300	△2,381
現金及び現金同等物の四半期末残高	103,326	183,288

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。